

2023年5月5日能登半島の地震活動の震源断層モデル（暫定）

基準期間: 2023/04/28 09:00:00~2023/05/05 08:59:59[R5:速報解]JST
 比較期間: 2023/05/06 09:00:00~2023/05/10 08:59:59[R5:速報解]JST
 固定局:小松(950255)

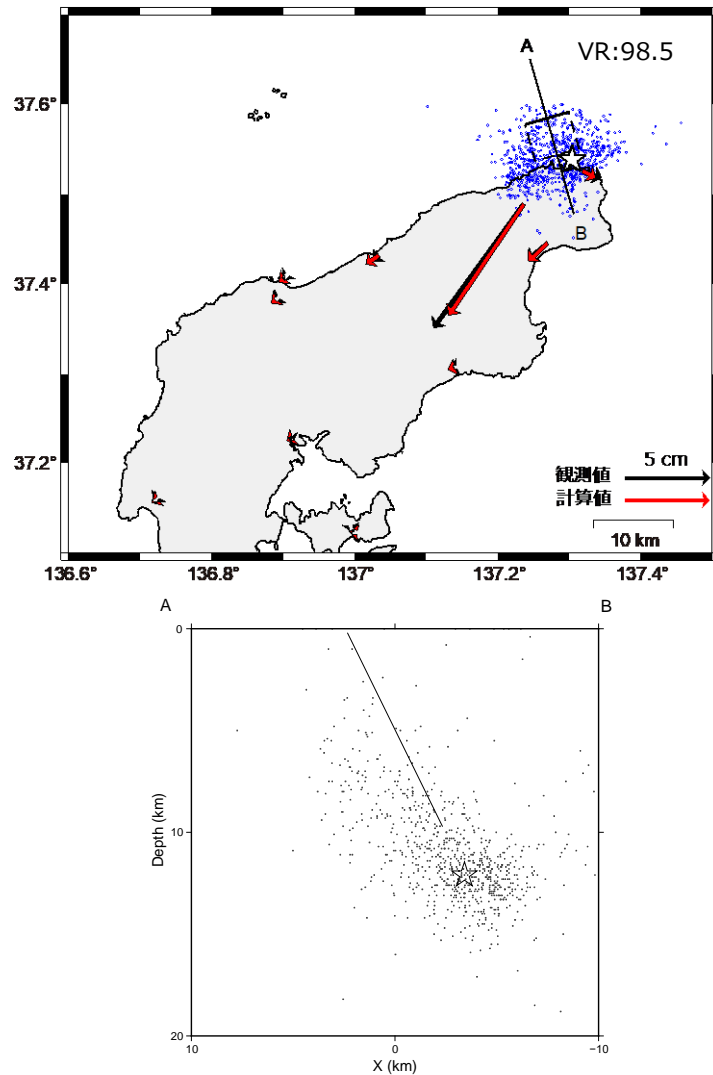


図 推定された震源断層モデル

- (上) 矩形実線は震源断層モデルを地表に投影した位置で、太い実線が断層上端。矢印は観測値（黒）及び計算値（赤）の水平成分。
 (下) 傾斜方向(A-B)に射影した断層面（太線）及び震源分布（点）。横軸は傾き下がる方向を正にとっている。

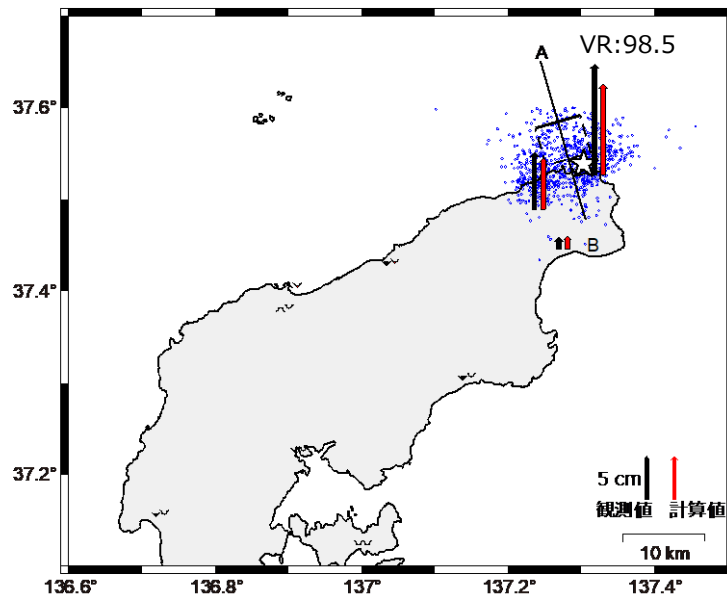
☆印は震央、点は震源分布（気象庁一元化震源）、2023年5月05日14時42分~5月5日23時59分。

表 推定された震源断層モデルパラメータ

経度 [°]	緯度 [°]	上端深さ [km]	長さ [km]	幅 [km]	走向 [°]	傾斜 [°]	すべり角 [°]	すべり量 [m]	M_w
137.238 (0.003)	37.578 (0.002)	0.2 (0.2)	5.6 (0.4)	10.6 (0.2)	74.2 (2.5)	63.9 (1.4)	110.3 (1.1)	1.7 (0.2)	6.25

- ・ マルコフ連鎖モンテカルロ (MCMC) 法を用いてモデルパラメータを推定した。
- ・ 位置は断層の左上端を示す。括弧内は誤差 (1σ) を示す。
- ・ M_w と断層面積がスケーリング則 (Thingbiam et al., 2017) に近づくように拘束した。
- ・ M_w の計算においては、剛性率を 30 GPa と仮定

【参考】鉛直成分



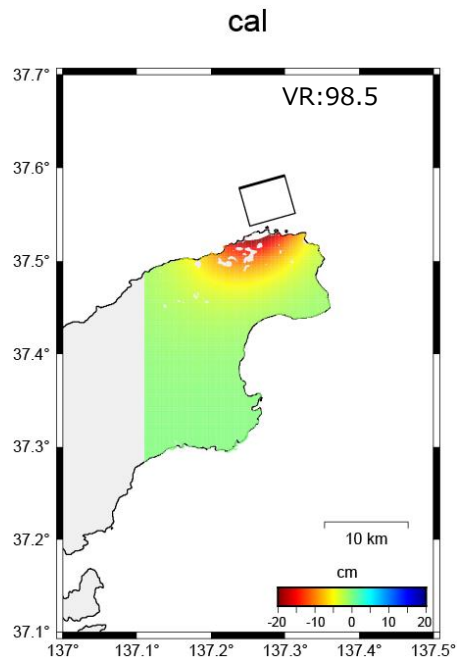
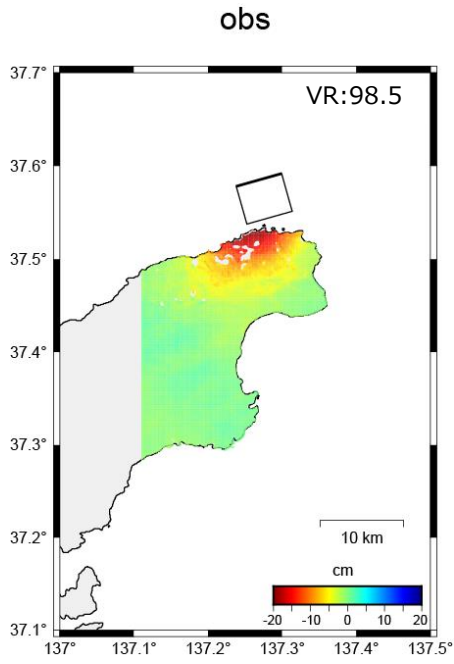
矢印は観測値（黒）及び計算値（赤）の鉛直成分。

【参考】 干涉 SAR

第一回観測日: 2023/04/21

第二回観測日: 2023/05/05

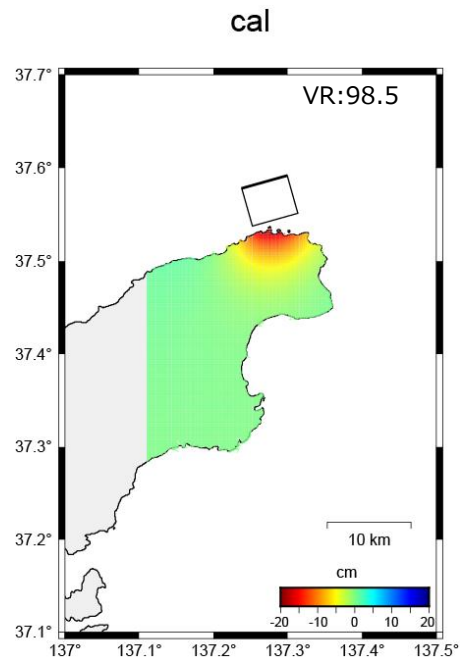
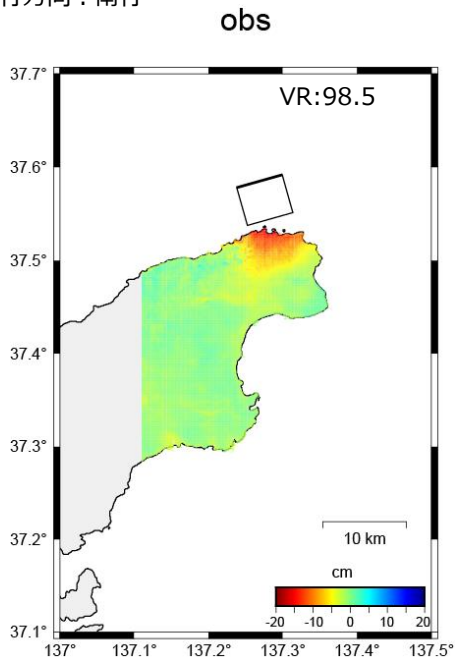
衛星進行方向: 北行



第一回観測日: 2023/04/09

第二回観測日: 2023/05/07

衛星進行方向: 南行



【参考】コーナープロット

